No.2　横須賀市立武山中学校

学校だより

【学校教育目標】
ゆたかな心を　育てる学校
「学力　文化　コミュニケーション」

令和2年4月 24 日
発行　校長　佐藤昌俊

一人一人の自覚、そしてピンチをチャンスに

「学校だより」は基本、保護者の皆様を対象に書かせていただいておりますが、新学期が始まっても生徒の皆さんにお話しする機会がほとんどなかったので、この紙面を利用させてもらい、少しお話させてください。

新型コロナウィルスの感染状況は、その収束が見えなくて不安に思っている生徒もたくさんいると思います。校長先生も正直、不安な気持ちでいます。多分、世界中の人々が、みんな同じ思いでいるのだと思います。

始業式や入学式でのお話の中でも伝えたように、**「明けない夜はない。必ず朝はやってくる」と同じように、この新型コロナウィルスの問題も必ず解決の時はきます。**今の状況を作っているのは新型コロナウィルスであり、その原因は明らかです。そしてウィルスを封じ込める方法は、少しずつ分かってきて、他の国からはその結果も伝えられてきています。最終的には現代の科学や医学の力により解決できるものと思っています。

しかし、現時点での日本では、科学や医学の力と合わせて、国民一人一人の行動、自覚が問われています。感染をこれ以上広げない取り組みが日本中で行われているのです。様々な我慢を強いられているわけですが、**ごくごく普通の生活を早く取り戻すために、**人との接触をできるだけ少なくして、「密閉・密集・密接」を避け、**お互いに感染しない・させないよう行動していきましょう。**

さて、本来であれば新学期の学習が始まり、その内容も進んでいるころです。５月７日からの学校再開を目指し、先生たちも様々な準備を毎日していますが、生徒の皆さんはどうでしょうか。今週、各学年から新学期の学習の準備を目的として、学習に関するアドバイスが伝えられます。連休も合わせれば２週間あります。学習においてもスムーズに新学期がスタートできるよう、生徒の皆さんも準備しておいてください。新しい学習の準備の時間がいつもよりは多くあると考えれば、これは「チャンス」です。**新型コロナウィルスでピンチの状況ですが、「チャンス」に変えることはできます。未来は皆さんの手の中にあります。それを変えることができるのは「自分」です。**真新しい教科書を手に取り、各教科の先生からのアドバイスをもとに少しずつ始めてみましょう。

５月７日に元気な皆さんに会えるのを楽しみにしています。くれぐれも健康には注意してください。